

西流下 1 号青葉東 1 号幹線 及び準幹線築造工事

数 量 計 算 書

令和 7 年 7 月

石巻市建設部下水道建設課

西流下 1 号青葉東 1 号幹線及び準幹線築造工事
【延長総括表】

延長名						単位	備考
	補助			単独	合計		
	推進 VP250	推進 VP300	開削 PRP200	開削 PRP200			
路線延長	34.60	58.20	45.00	95.60	233.40	m	
管渠延長	33.55	57.30	44.17	94.92	229.94	m	

工事数量総括表

1/3

工事区分・工種・種別・細別	規格・寸法	単位	数量	設計数量	摘要
管路		式	1	1	
管きょ工(小口径管推進)	補助工区	式	1	1	
低耐荷力泥土圧推進工法					
推進用硬質塩化ビニル管	低耐荷力泥土圧 φ250mm	m	33.00	33.0	
推進用硬質塩化ビニル管	低耐荷力泥土圧 φ300mm	m	56.75	56.7	
発生土処理		m3	5.63	5	
立坑内管布設工					
硬質塩化ビニル管	φ250mm	m	0.55	0.5	
硬質塩化ビニル管	φ300mm	m	0.55	0.5	
継手類		式	1	1	
仮設備工(小口径)					
坑口(小口径)		箇所	4	4	
鏡切り		箇所	2	2	
推進設備等設置撤去		箇所	2	2	
推進水替工					
推進用水替		式	1	1	
補助地盤改良工					
薬液注入	二重管ストレナ工法,複相式,2セット	本	24	24	
鋼製ケーシング土留工及び土工	両発進立坑,φ2000mm				No.1-5-1
鋼製ケーシング圧入掘削	φ2000mm	式	1	1	
底盤コンクリート		式	1	1	
圧入掘削設備	φ2000mm	式	1	1	
鋼製ケーシング存置	φ2000mm	式	1	1	
仮設ケーシング損料	φ2000mm,L=2.0m	式	1	1	
立坑排水		式	1	1	
排水運搬処理	汚泥	式	1	1	
円形覆工板	T-25用,φ2000mm	式	1	1	
立坑埋戻し		m3	12.2	12	
発生土処理		m3	20.9	20	
組立マンホール設置工	φ900mm	箇所	1	1	
マンホール兼用立坑工	到達立坑,φ900mm				No.1-4-1
コンクリートブロック式沈下構築式立坑築造工	φ900mm	式	1	1	
組立マンホール設置工	φ900mm	箇所	1	1	
管きょ工(開削)(管径200mm)	補助工区				
管路土工					
管路掘削		m3	77.0	77	
管路埋戻	管下・管周り・管頂, 砕砂	m3	11.3	11	
管路埋戻	RC-40	m3	48.1	48	
発生土処理		m3	77.0	77	
管布設工					
リップ付き硬質塩化ビニル管	φ200mm	m	44.17	44.1	
継手類		式	1.0	1	

工事区分・工種・種別・細別	規格・寸法	単位	数量	設計数量	摘要
埋設標識テープ		m	44.17	44	
管基礎工					
砕石基礎	W=0.95m,t=0.10m,RC-40	m	44.17	44.1	
管路土留工					
建込簡易土留	H=2.0m	式	1.0	1	L=45.0m
地下水低下工					
ウエルポイント		式	1	1	
マンホール工					
組立マンホール工					
組立0号マンホール		箇所	1	1	
副管工					
内副管	φ 200-150mm	箇所	1	1	
取付管およびます工					
管路土工					
管路掘削		m3	5.2	5	
管路埋戻	管下・管周り・管頂, 砕砂	m3	1.7	1	
管路埋戻	RC-40	m3	1.9	1	
発生土処理		m3	5.2	5	
ます設置工					
ます		箇所	3	3	
取付管布設工					
取付管		箇所	3	3	
付帯工					
舗装撤去工					
舗装版切断	アスファルト舗装版	m	122.0	120	
舗装版破碎	アスファルト舗装版	m2	59.6	60	
殻運搬処理	アスファルト殻	m3	2.9	3	
舗装復旧工					
下層路盤	RC-40,t=27cm	m2	58.6	59	
表層(仮復旧)	再生密粒度AS13,t=3cm	m2	58.6	59	
管きょ工(開削)(管径200mm)	単独工区				
管路土工					
管路掘削		m3	143.5	143	
管路埋戻	管下・管周り・管頂, 砕砂	m3	24.3	24	
管路埋戻	RC-40	m3	83.3	83	
発生土処理		m3	143.5	143	
管布設工					
リップ付き硬質塩化ビニル管	φ 200mm	m	94.92	94.9	
継手類		式	1.0	1	
埋設標識テープ		m	94.92	94	

[illegible]

西流下 1 号青葉東 1 号幹線 及び準幹線築造工事

数 量 計 算 書

【補助工区】

推進

令和 7 年 7 月

石巻市建設部下水道建設課

小口径低耐荷力管推進工法・泥土圧式

マンホール測点	立坑寸法		マンホール内径		区間延長 (m)	推進延長 (m)	管渠延長 (m)	空 伏 延 長 (m)	SUSカー付き直管 (L=1.0m)			推進用可とう継手			備 考
	上流側 (m)	下流側 (m)	上流側 (m)	下流側 (m)					標準管 (本)	先頭管 (本)	最終管 (本)	ケーシング*用 (個)	沈設立坑用 (個)	組立人孔用 (個)	
No. 1-4-1 ~ No. 1-5-1	1.20	2.00	1.20	0.90	34.60	33.00	33.55	0.550	31	1	1	1	1		φ 250
No. 1-5-1 ~ No. 1-5-2	2.00	0.90	0.90	0.90	58.20	56.75	57.30	0.550	55	1	1	1	1		φ 300
合 計					92.80	89.75	90.85	1.100	86	2	2	2	2		

砕石防護
シート 2.5
枚/m

マンホール測点	推 進 工 (m)	滑材 注入工 (m)	掘削 添加材 注入工 (m)	スクリュ類 撤去工 (m)	坑 口 工			鏡切工 (箇所)	推 進 設備工 (箇所)	推 進 設 備 据換工 (箇所)	先導体 据付 撤去工 (箇所)	発生土 処分工 (m3)	備 考
					ケーシング*用		沈設立坑用 到達用						
					発進用 (箇所)	到達用 (箇所)							
No. 1-4-1 ～ No. 1-5-1	33.00	33.00	33.00	33.00	1		1	1		1	1	1.62	φ 250
No. 1-5-1 ～ No. 1-5-2	56.75	56.75	56.75	56.75	1		1	1	1		1	4.01	φ 300
合 計	89.75	89.75	89.75	89.75	2		2	2	1	1	2	5.63	

1m当り数量

- 残土処分工： $0.25 \times 2 \times \pi / 4 = 0.0491 \text{ m}^3/\text{m}$
 $0.3 \times 2 \times \pi / 4 = 0.0707 \text{ m}^3/\text{m}$

薬液注入工施工数量計算書(二重管スローパー工法:復相方式)

施 工 場 所	注入面積	施工本数	土 質	N値	仰孔長		注入厚	土被長	注入土量	注入率			注入量			1 本当り 注入量 (t)	準備時間 (分)	仰孔時間 (分)	注入時間 (分)	引抜時間 (分)	施工時間 (分)	施工本数	運転日数		備 考
					(m)	(mm)				1 次 (%)	2 次 (%)	1 次注入 (kg)	2 次注入 (kg)	注 入 量 (kg)	(日)								(日)		
1-4路線 No. 1-4-1立坑 到達立坑 下流部	㎡ 5.35	本 6	粘性土	---	0.000	0.000			0.000																
			砂質土	21.0	3.805	2.767		14.809	11.6	28.9	1.718	4.280	5.998			19.0									
			砂礫土	---	1.760	0.000		0.000	---	---	---	---	---		1本当り		14.1	1本当り	1本当り	1本当り	1日当り	1箇所当り			
			合 計		5.565	2.767	2.798	14.809			1.718	4.280	5.998	1,000	14.0	33.1	62.5	5.6	115.2	6.6	0.9				
1-4路線 No. 1-5-1立坑 発進立坑 上流部	㎡ 5.19	本 6	粘性土	---	0.000	0.000			0.000																
			砂質土	21.0	3.897	2.767		14.361	11.6	28.9	1.666	4.150	5.816			19.5									
			砂礫土	---	1.740	0.000		0.000	---	---	---	---	---		1本当り		13.9	1本当り	1本当り	1本当り	1日当り	1箇所当り			
			合 計		5.637	2.767	2.870	14.361			1.666	4.150	5.816	969	14.0	33.4	60.6	5.7	113.7	6.6	0.9				
1-5路線 No. 1-5-1立坑 発進立坑 下流部	㎡ 5.34	本 6	粘性土	---	0.000	0.000			0.000																
			砂質土	21.0	3.954	2.818		15.048	11.6	28.9	1.746	4.349	6.095			19.8									
			砂礫土	---	1.740	0.000		0.000	---	---	---	---	---		1本当り		13.9	1本当り	1本当り	1本当り	1日当り	1箇所当り			
			合 計		5.694	2.818	2.876	15.048			1.746	4.349	6.095	1,016	14.0	33.7	63.5	5.8	117.0	6.5	0.9				
1-5路線 No. 1-5-2立坑 到達立坑 上流部	㎡ 5.49	本 6	粘性土	---	0.000	0.000			0.000																
			砂質土	17.0	3.942	2.818		15.471	11.6	28.9	1.795	4.471	6.266			19.7									
			砂礫土	---	1.790	0.000		0.000	---	---	---	---	---		1本当り		14.3	1本当り	1本当り	1本当り	1日当り	1箇所当り			
			合 計		5.732	2.818	2.914	15.471			1.795	4.471	6.266	1,044	14.0	34.0	65.3	5.8	119.1	6.3	1.0				
																						</			

[illegible]

ケーシング計 5.40 m

1-4路線No.1-5-1 立坑数量計算書

種 別	形 状 ・ 寸 法	算 式	数 量	単 位	備 考
先頭ケーシング	φ2.00m t=12mm	L= 3.00 m	1	本	
中間ケーシング	φ2.00m t=12mm	L= m		本	
最終ケーシング	φ2.00m t=12mm	L= 2.40 m	1	本	
仮設ケーシング	φ2.00m t=12mm	L= 2.00 m	1	回	
圧入掘削積込み	掘削深=6.085m		6.09	m	
ケーシング引上げ	引上げ長 L= 0.9 m		1	箇所	
底盤コンクリート	V= 3.1 m ³		1	箇所	
ケーシング溶接	L= 6.3 m		1	箇所	
ケーシング切断	GL-1.5m t=12mm	2.000 × π + 1.500 × 4	12.28	m	
ケーシングスクラップ		1.500m × 0.615t/m	0.92	t	615kg/m ⇒ 0.615t/m
坑口スクラップ	管外径+0.10 0.267m+0.10m	$\frac{1}{4} \times \pi \times 0.367^2 \times$ 0.0942t/m ² × 1箇所	0.01	t	94.2kg/m ² ⇒ 0.0942t/m ²
坑口スクラップ	管外径+0.10 0.318m+0.10m	$\frac{1}{4} \times \pi \times 0.418^2 \times$ 0.0942t/m ² × 1箇所	0.01	t	94.2kg/m ² ⇒ 0.0942t/m ²
覆 工 板	φ2.00m用		1	組	

鋼製ケーシング式立坑土工数量集計表

○立坑土工

項目 立坑	土			工		備考
	掘削 (m3)	埋戻し (RC-40) (m3)	残土 (m3)	調整コンクリート		
				コンクリート (m3)	型枠 (m2)	
1-4路線 No. 1-5-1	20.87	12.24	20.87	0.15	0.55	小型φ2000 両発進立坑
合計	20.87	12.24	20.87	0.15	0.55	小型φ2000

1-4路線 No.1-5-1 立坑土工

立坑径 φ 2066

掘削深＝6.085 m (舗装厚控除)

略	図	種 別	算 式	数 量
立坑部		立 坑 面 積	$\pi / 4 \times 2.09^2$	3.43 m ²
		掘 削 工	3.43 × 6.085	20.87 m ³
		埋 戻 工	$\pi / 4 \times 2.066^2 \times 6.135$	20.57 m ³
		埋 戻 し		
		区 分 控 除		8.33 m ³
		埋 戻 し 工		
		埋 戻 し 量 (RC-40)	20.57－8.33	12.24 m ³
		残 土	20.87	20.87 m ³
		調整コンクリート	$\pi / 4 \times 1.10^2 \times 0.159$	0.15 m ³
			$\pi \times 1.10 \times 0.159$	0.55 m ²

組立1号マンホール数量集計表(ケーシング立坑部)

工種	種別	細別・規格	数量	設計数量	単位	備考
組立1号マンホール	組立マンホール工	マンホール深 2m以下			箇所	
		マンホール深 3m超～4m以下			箇所	
		マンホール深 4m超～5m以下	1	1	箇所	
		組立1号マンホール	1	1	箇所	
	マンホール用鉄蓋	T-25 φ 600	1	1	個	
	ロック付梯子		1	1	個	H=2.00m以上
	調整金具	1号マンホール	1	1	個	
	調整リング	1号マンホール t=5cm	1	1	個	
		1号マンホール t=10cm			個	
		1号マンホール t=15cm			個	
	斜壁ブロック	1号マンホール t=30cm			個	
		1号マンホール t=45cm	1	1	個	
		1号マンホール t=60cm			個	
	直壁ブロック	1号マンホール t=30cm			個	
		1号マンホール t=60cm	1	1	個	
		1号マンホール t=90cm			個	
		1号マンホール t=120cm			個	
		1号マンホール t=150cm			個	
		1号マンホール t=180cm	1	1	個	
	躯体ブロック	1号マンホール 60cm			個	
		1号マンホール 90cm			個	
		1号マンホール 120cm			個	
		1号マンホール 150cm			個	
		1号マンホール 180cm	1	1	個	
	底版ブロック	1号マンホール	1	1	個	
	削孔	φ 250mm用	1	1	箇所	本管
		φ 300mm用	1	1	箇所	本管
	底部工 (1箇所当り)	調整コンクリート BB-18-8-40 (高炉)	0.15	0.15	m3	ケーシング土工集計表より
		調整コンクリート型枠	0.55	0.55	m2	ケーシング土工集計表より
		インバートコンクリート BB-18-8-40 (高炉)	0.16	0.16	m3	
		モルタル上塗り工 1:2 t=2cm	0.77	0.77	m2	

工 種	計 算 式	数 量
沈設立坑工	No. 1-4-1 呼び径 1200 mm 覆土工あり	
	立坑深 =	4.86 m
	掘削深 =	5.31 m
	圧入深 =	3.96 m
	コンクリートブロック長 =	4.00 m
1次掘削積込工 (ライフプレート掘削土留工) (沈設スリーブ設置工)	$V = 2.20 \times 2.20 \times 0.1 = 0.48$ $V = 2.00 \times 2.00 \times 0.9 = 3.60$ $V = \pi/4 \times 1.70^2 \times 0.50 = 1.13$	= 5.21 m ³
2次掘削積込工 (沈下掘削積込工)	$V = \pi/4 \times 1.53^2 \times 3.806 = 7$	= 7.00 m ³ (3.8m) m
埋戻し工 (ライフプレート取除工)	① $V = \pi/4 \times 0.82^2 \times 0.206 = 0.11$ ② $V = \pi/4 \times ((0.82+1.14)/2)^2 \times 0.75 = 0.57$	
	③ $V = \pi/4 \times 1.430^2 \times 0.544 = 0.88$ ①+②+③ = 1.56	
	5.21 - 1.56 =	3.65 m ³
残土処分工	$V = 5.21 + 7.00$	= 12.21 m ³
ブロック溶接工	$L = 1.4 \times 2$ 箇所	= 2.80 m
滑材注入工	$V = 0.23 \text{ m}^3/\text{1m} \times 3.656$	= 0.84 m ³
底盤グラウト工	$V = 0.105 \text{ m}^3$	= 0.105 m ³
2次コンクリート工	$V = \pi/4 \times 1.20^2 \times 0.300 = 0.34$	0.34 m ³
目地工	$L = 3.77 \text{ m/n} \times 2$	= 7.54 m
ステップ取付工	梯子式 FRP製 (付属品)	= 3.2 m
うわ水排水工		= 1 式
排水運搬処理	$V = 0.110 \text{ m}^3$	= 0.110 m ³
立坑材料	刃口 $H = 0.30 \text{ m}$	= 1 個
	沈設ブロック $H = 2.00 \text{ m}$	= 2 個
	底盤ブロック $H = 0.45 \text{ m}$	= 1 個
	沈下防止治具 $\phi 1200$ 用	= 1 式
	振れ止め治具 $\phi 1200$ 用	= 1 式
マンホール設置工	床版ブロック $H = 0.20 \text{ m}$	= 1 個
	斜壁 $H = 0.45 \text{ m}$ $\phi 900 - \phi 600$	= 1 個
	直壁 $H = 0.30 \text{ m}$ $\phi 900$	= 1 個
	調整リング $H = 0.05 \text{ m}$ $\phi 600$	= 1 個
	鉄蓋 $\phi 600$ (受枠共) T-25	= 1 個
	調整金具 $H = 45 \text{ mm}$	= 1 個
	調整モルタル 無収縮モルタル	= 0.01 m ³

工 種	計 算 式	数 量
沈設立坑	No. 1-4-1 呼び径 1200 mm 覆工工あり	
仮設材	覆工面積 $A = 2.00 \times 2.00 =$	4.00 m ²
	受桁 $W =$	0.40 t
	舗装止 $W =$	0.21 t
	ライナープレート $\phi = 1700$ mm	
	$W = 0.19$ t/m $\times 0.50 =$	0.095 t
	沈設ステージ 10 t/m $=$	5.0 t

西流下 1 号青葉東 1 号幹線 及び準幹線築造工事

数 量 計 算 書

【補助工区】

開削

令和 7 年 7 月

石巻市建設部下水道建設課

西流下 1 号青葉東 1 号幹線及び準幹線築造工事
数 量 総 括 表 【補助】開削

工種	種別	細別・規格	数量	設計数量	単位	備考
路線延長	PRP φ200	下水道用リブ付硬質塩化ビニル管	45.00	45.00	m	
管渠延長	PRP φ200	下水道用リブ付硬質塩化ビニル管	44.17	44.17	m	
管路土工	管路掘削	機械掘削 BH0.28m ³ (山積)	77.0	77	m ³	
	管路埋戻	再生砕石RC-40 基礎材 管周り+管頂10cm	11.3	11	m ³	
	管路埋戻	再生砕石RC-40 埋戻材 BH0.28m ³ (山積)	48.1	48	m ³	
	発生土処理	土砂 4 t 積 BH0.28m ³ 運搬距離 L = 2.2km	77.0	77	m ³	
管布設工	リブ付硬質塩化ビニル管	φ200 L = 4.0m/本	44.17	44.1	m	
	継手類	リブ用可とう継手 φ200	2.0	2	個	本管部
	継手類	塩ビ管用可とう継手 φ150	1.0	1	個	取付管部
	埋設標識テープ	下水道用W=150 シングル	44.17	44	m	
管基礎工	砕石基礎	再生砕石RC-40 管下t=10cm 掘削幅W=95cm	44.17	44.1	m	
管路土留工	建込簡易土留	建込み長 H=1.50m	-	-	m	
		建込み長 H=2.00m	45.0	45	m	
		建込み長 H=2.50m	-	-	m	
		建込み長 H=3.00m	-	-	m	
		建込み長 H=3.50m	-	-	m	
	軽量鋼矢板土留	土留長 H=1.50m	-	-	m	
		土留長 H=2.00m	-	-	m	
		土留長 H=2.50m	-	-	m	
		土留長 H=3.00m	-	-	m	
組立マンホール工	組立0号マンホール	内径750mm	1	1	箇所	
		マンホール深 2m以下	1	1	箇所	
		マンホール深 2m超～3m以下	-	-	箇所	
		マンホール深 3m超～5m以下	-	-	箇所	
	組立1号マンホール	内径900mm	-	-	箇所	
		マンホール深 2m以下	-	-	箇所	
		マンホール深 2m超～3m以下	-	-	箇所	
		マンホール深 3m超～4m以下	-	-	箇所	
	内副管	(副管径150mm)	1	1	箇所	
レジン製小型マンホール		内径300mm	-	-	箇所	
取付管土工	管路掘削	機械掘削 BH0.13m ³ (山積)	5.2	5	m ³	
	管路埋戻	砕砂 基礎材	1.7	1	m ³	
	管路埋戻	再生砕石RC-40 埋戻材	1.9	1	m ³	
	発生土処理	土砂 2 t 積 BH0.13m ³ 運搬距離 L = 2.2km	5.2	5	m ³	
ます設置工	ます	ます径200mm	3	3	箇所	
取付管布設工	取付管	塩ビ管 φ150mm	3	3	箇所	
		延長 (L) L<3.0m	-	-	箇所	
		延長 (L) 3.0m≤L<5.0m	3	3	箇所	
		延長 (L) 5.0m≤L<12.0m	-	-	箇所	
付帯工	仮復旧工	再生As安定処理 t=11cm 1.4>b	-	-	m ²	
		再生密粒度As13 t=3cm 1.4>b	58.6	59	m ²	
	本復旧工	再生密粒度AS20F t=5cm 1.4≤b	-	-	m ²	

組立0号マンホール数量集計表 【補助】開削

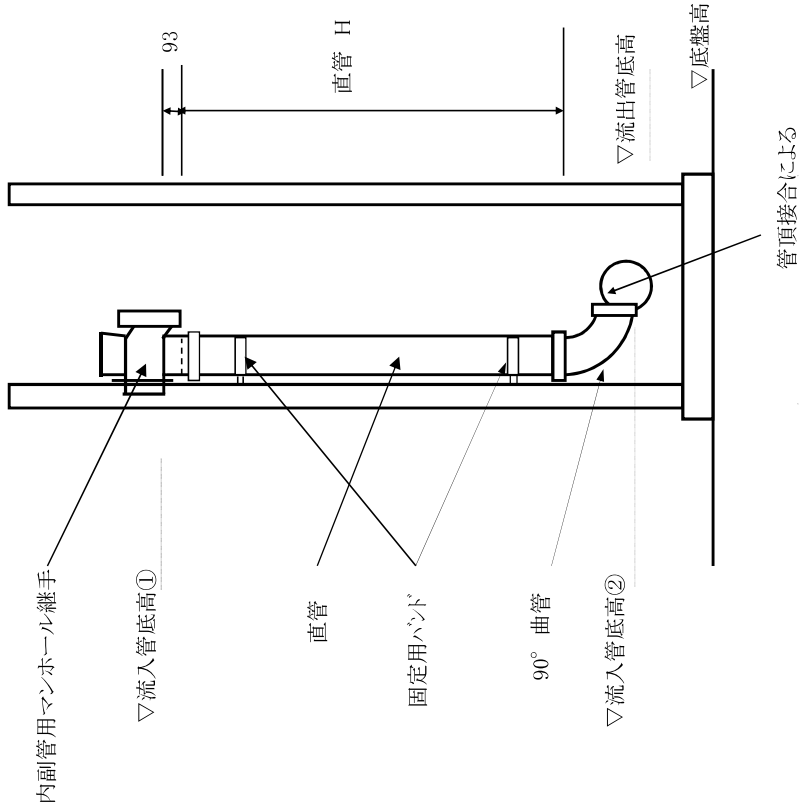
工種	種別	細別・規格	数量	設計数量	単位	備考
組立0号マンホール	組立マンホール工	マンホール深 2m以下	1	1	箇所	
		マンホール深 2m超～3m以下		-	箇所	
		マンホール深 3m超～5m以下		-	箇所	
		組立0号マンホール	1	1	箇所	
	マンホール用鉄蓋	T-25				
		φ 600	1	1	個	
		T-25 φ 600 スリップ防止型			個	
	ロック付梯子	0号マンホール			個	H=2.00m以上
	調整金具		1	1	個	
	調整リング	組立0号マンホール 5cm			個	
		組立0号マンホール 10cm			個	
		組立0号マンホール 15cm	1	1	個	
	斜壁ブロック	組立0号マンホール 30cm			個	
		組立0号マンホール 45cm	1	1	個	
		組立0号マンホール 60cm			個	
	直壁ブロック	組立0号マンホール t=30cm			個	
		組立0号マンホール t=60cm			個	
		組立0号マンホール t=90cm			個	
		組立0号マンホール t=120cm			個	
		組立0号マンホール t=150cm			個	
	躯体ブロック	組立0号マンホール 60cm			個	
		組立0号マンホール 90cm			個	
		組立0号マンホール 120cm	1	1	個	
		組立0号マンホール 150cm			個	
		組立0号マンホール 180cm			個	
	底版ブロック	組立0号マンホール	1	1	個	
	削孔	φ 150mm	1	1	箇所	取付管
		φ 200mm			箇所	本管
	底部工 (1箇所当り)	基礎砕石 t=20cm				
		RC-40	0.22	0.22	m3	
		インバートコンクリート BB-18-8-40 (高炉)	0.10	0.10	m3	
		モルタル上塗り工 1:2 t=2cm	0.53	0.53	m2	

組立マシンホルー員数表【補助】開削

[illegible]

内 副 管 工 (副管径150mm) 【補助】

◎構造図



人 孔 番 号	No.1-5-2				計
路 線 番 号	S5-1				
流 出 管 底	-3.939				
流 入 管 底 ①	-0.888				
流 入 管 底 ②	-3.889				
副 管 高	3.051				
内副管用継手	1				1 個
直 管 (VU150)	2.7				2.7 m
90° 曲 管	1				1 個
固 定 バ ン ド	4				4 個

汚水枡および取付管 数量集計表【補助】

路線番号	取付戸数	取付総延長	掘削延長	土 工				碎石防護シート	備 考
				掘削土量	基礎材(砕砂)	埋戻し材(RC-40)	発生土処分		
	個	m	m	m ³	m ³	m ³	m ³	枚	
新設路線	3	10.4	8.9	5.2	1.7	1.9	5.2	6	(BH0.13m3)
合計	3	10.4	8.9	5.2	1.7	1.9	5.2	6	
設計数量	3	10	8	5	1	1	5	6	

取付管延長	新設路線		合計	汚水枡設置個数合計	
L<3.0m	-		- 箇所	-	箇所
3.0m≤L<5.0m	3		3 箇所	3	箇所
5.0m≤L<12.0m	-		- 箇所	-	箇所
合 計	3		3 箇所	3	箇所

付帯工 数量集計表【補助】

工種	種別	細別・規格	数量	設計数量	単位	備考
舗装撤去工	舗装版切断	t=15cm以下	122.0	120	m	
	舗装版破碎	t=15cm以下	59.6	60	m ²	
	殻運搬処理		2.9	3	m ³	
	殻運搬処理	路面切削			m ³	
舗装復旧工	不陸整正	補充材あり t=3cm			m ²	
		補充材なし			m ²	
	路盤工	t=37cm			m ²	
		t=27cm	58.6	59	m ²	
	表層工 (仮復旧)	再生AS安定処理 t=11cm			m ²	
	表層工 (仮復旧)	再生密粒度AS13 t=3cm	58.6	59	m ²	
	表層工 (本復旧)	再生密粒度AS20F t=5cm 3.0m ≤ b			m ²	
	切削オーバーレイ (本復旧)	再生密粒度AS20F t=5cm			m ²	
区画線工	区画線設置工	溶融式 白色・実線 W=15cm			m	
		溶融式 白色・実線 W=30cm			m	
		溶融式 矢印・記号・文字			m	

【補助】
付帯工数量計算書

マ ン ホ ー ル 区 間	施工延長 A (m)	本復旧時 発注 a (m)	掘 削 幅		道 路 幅 (側面図上) C (m)	施工時 鋪設箇所 t=15cm以下 D=A×2 (m)	施工時 鋪設取巻 t=15cm以下 E=A×B (m²)	施 工 時 設 置 分 量 F=E×鋪設厚 (m³)	路 盤 工 t=27cm E2=A×B (m²)	路 盤 工 t=37cm E=A×B (m²)	仮 工		本復旧 鋪設箇所 t=5cm (m)	本 復 旧 鋪 設 被 砕 t=15cmまで I=a×C (m²)	本復旧 影響部 t=5cm G=I+H (m²)	本復旧 設置分量 t=3cm J1=H×鋪設厚 (m³)	本復旧 設置分量 t=5cm J2=G×鋪設厚 (m³)	本復旧 不調整正 補装材無し K1=H (m²)	本 復 旧 不 調 整 正 t=3cm K2=I+H (m²)	本 復 旧 表 層 工 t=5cm L=A×C (m²)	本 復 旧 切 削 t=5cm (m²)	本 復 旧 設 置 分 量 路面切削 t=5cm (m²)	区画線 白色・表線 W=15cm (m)	区画線 白色・刈裏 W=30cm (m)	区画線 記号・文字 W=15cm換算 (m)	
			B (m)	t=1cm I2=A×B (m²)																						
S5-I-1 ～ 腰設I-5-2	45.00	45.00	0.95	4.49	4.49	90.0	42.7	2.1	42.7	42.7		42.7														
ケーシング立坑部(別紙計算書参照)						8.3	4.3	0.2	3.8			3.8														
沈設立坑部(別紙計算書参照)						8.8	4.8	0.2	4.3			4.3														

鋼製ケーシング式立坑付帯工数量集計表

○立坑付帯工

項 目 立 坑	舗装撤去工				仮 復 旧 工		本 復 旧 工			
	舗 装 版 切 断 15cm以下 (m)	舗 装 版 破 砕 15cm以下 (m2)	殻運搬 (m3)	殻処分 (t)	路 盤 工 再生クラッシャーラン RC-40 t=27cm (m2)	表 層 工 再生密粒As13 t=3cm (m2)	不 陸 整 正 補充材 再生クラッシャーラン RC-40 (m2)	上 層 路 盤 工 再生As安定処理 t=6cm (m2)	表 層 工 再生密粒度As20F t=5cm (m2)	
1-4路線 No. 1-5-1	8.36	4.37	0.22	0.52	3.84	3.84	-	-	-	小型φ2000 両発進立坑
計	8.36	4.37	0.22	0.52	3.84	3.84	-	-	-	

鋼製ケーシング式立坑付帯工数量計算表

	1-4路線 No. 1-5-1 市 道 (旧 一 級 町 道 ・ 2)	小型φ2000 両発進立坑
名 称	算 式	数 量
1. 舗装撤去工	アスファルト舗装版	
a) 舗装版切断 (t=15cm以下)	$(2.09 + 2.09) \times 2$	8.36 m
b) 舗装版破碎 (t=15cm以下)	2.09×2.09	4.37 m ²
c) 殻運搬	$4.37 \times (0.05 + 0.00)$	0.22 m ³
2. 仮復旧工	アスファルト舗装	
a) 路盤工 (再生クラッシャーラン RC-40 t=27cm)	$2.09 \times 2.09 - \pi / 4 \times 0.82^2$	3.84 m ²
b) 表層工 (再生密粒As13 t=3cm)	$2.09 \times 2.09 - \pi / 4 \times 0.82^2$	3.84 m ²
3. 本復旧工	アスファルト舗装	
a) 舗装版切断 (t=15cm以下)		
b) 舗装版破碎 (t=15cm以下)		
c) 殻運搬		
d) 不陸整正(補充材) (再生クラッシャーラン RC-40)		
e) 上層路盤工 (再生As安定処理 t=6cm)		
f) 表層工 (再生密粒度As20F t=5cm)		
4. 舗装撤去工 (集計)	アスファルト舗装版	
a) 舗装版切断 (t=15cm以下)	$8.36 + 0.00$	8.36 m
b) 舗装版破碎 (t=15cm以下)	$4.37 + 0.00$	4.37 m ²
c) 殻運搬	$0.22 + 0.00$	0.22 m ³
d) 殻処分	0.22×2.35	0.52 t

沈下式立坑付帯工数量集計表

○立坑付帯工

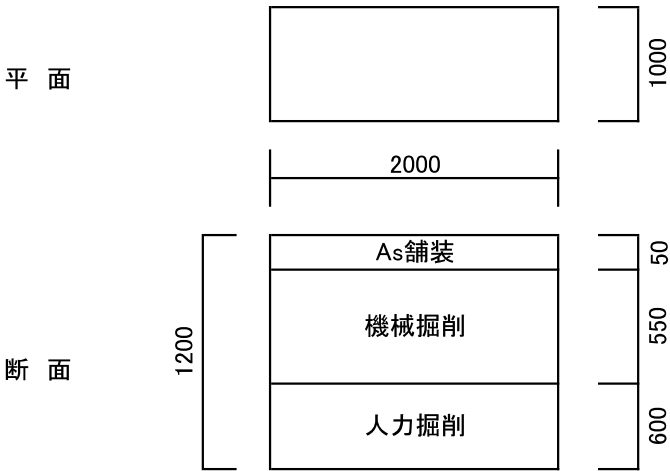
項 目 立 坑	舗装撤去工				仮 復 旧 工		本 復 旧 工			区画線工	備 考
	舗 装 版 切 断 15cm以下 (m)	舗 装 版 破 砕 15cm以下 (m2)	般運搬 (m3)	般処分 (t)	路 盤 工 再生クラッシャーラン RC-40 t=27cm (m2)	表 層 工 再生密粒As13 t=3cm (m2)	不 陸 整 正 補 充 材 再生クラッシャーラン RC-40 (m2)	上 層 路 盤 工 再生As安定処理 t=6cm (m2)	表 層 工 再生密粒度As20F t=5cm (m2)	区 画 線 実線, W=15cm t=5cm (m2)	
1~4路線 No. 1~4-1	8.80	4.84	0.24	0.56	4.31	4.31	-	-	-	-	沈設φ1200 到達立坑
計	8.80	4.84	0.24	0.56	4.31	4.31	-	-	-	-	

沈下式立坑付帯工数量計算表

	1-4路線 No. 1-4-1 市 道 (旧 一 級 町 道 ・ 2)	沈設φ1200 到達立坑
名 称	算 式	数 量
1. 舗装撤去工	アスファルト舗装版	
a) 舗装版切断 (t=15cm以下)	$(2.20 + 2.20) \times 2$	8.80 m
b) 舗装版破碎 (t=15cm以下)	2.20×2.20	4.84 m ²
c) 殻運搬	$4.84 \times (0.05 + 0.00)$	0.24 m ³
2. 仮復旧工	アスファルト舗装	
a) 路盤工 (再生クラッシャーラン RC-40 t=27cm)	$2.20 \times 2.20 - \pi / 4 \times 0.82^2$	4.31 m ²
b) 表層工 (再生密粒As13 t=3cm)	$2.20 \times 2.20 - \pi / 4 \times 0.82^2$	4.31 m ²
3. 本復旧工	アスファルト舗装	
a) 舗装版切断 (t=15cm以下)		
b) 舗装版破碎 (t=15cm以下)		
c) 殻運搬		
d) 不陸整正(補充材) (再生クラッシャーラン RC-40)		
e) 上層路盤工 (再生As安定処理 t=6cm)		
f) 表層工 (再生密粒度As20F t=5cm)		
4. 舗装撤去工 (集計)	アスファルト舗装版	
a) 舗装版切断 (t=15cm以下)	$8.80 + 0.00$	8.80 m
b) 舗装版破碎 (t=15cm以下)	$4.84 + 0.00$	4.84 m ²
c) 殻運搬	$0.24 + 0.00$	0.24 m ³
d) 殻処分	0.24×2.35	0.56 t

試掘工 数量(補助 市道箇所)

1. 標準断面



2. 数量

				1箇所当り
工 種	規 格	数量計算	単 位	数 量
As 切 断 工	15cm以下	$(2.0+1.0)*2$	m	6.0
As 取 壊 工	5cm以下	$2.0*1.0$	m ²	2.0
As 殻 運 搬	Dt2t、8.3km	$2.0*1.0*0.05$	m ³	0.1
A s 殻 処 分			m ³	0.1
掘 削 工	BH0.13m ³	$2.0*1.0*0.55$	m ³	1.1
掘 削 工	人力	$2.0*1.0*0.60$	m ³	1.2
埋 戻 工	BH0.13m ³ 、発生土	$2.0*1.0*0.90$	m ³	1.8
発生土処分工	BH0.13m ³ 、2t L=2.2km	$(1.1+1.2)-1.8$	m ³	0.5
路 盤 工	歩道、t=27cm	$2.0*1.0$	m ²	2.0
仮 復 旧 工	人力、車道、再生密粒As13、t=3cm	$2.0*1.0$	m ²	2.0
交通誘導員B	昼間		人	

※別途、仮設工(安全費)に計上

西流下 1 号青葉東 1 号幹線 及び準幹線築造工事

数 量 計 算 書

【単独工区】

開削

令和 7 年 7 月

石巻市建設部下水道建設課

西流下 1 号青葉東 1 号幹線及び準幹線築造工事
数 量 総 括 表 【単独】開削

工種	種別	細別・規格	数量	設計数量	単位	備考
路線延長	PRP φ200	下水道用リブ付硬質塩化ビニル管	95.60	95.60	m	
管渠延長	PRP φ200	下水道用リブ付硬質塩化ビニル管	94.92	94.92	m	
管路土工	管路掘削	機械掘削 BH0.28m³（山積）	143.5	143	m³	
	管路埋戻	再生砕石RC-40 基礎材 管周り+管頂10cm	24.3	24	m³	
	管路埋戻	再生砕石RC-40 埋戻材 BH0.28m³（山積）	83.3	83	m³	
	発生土処理	土砂 4t 積 BH0.28m³ 運搬距離L=2.2km	143.5	143	m³	
管布設工	リブ付硬質 塩化ビニル管	φ200 L=4.0m/本	94.92	94.9	m	
	継手類	リブ用可とう継手 φ200	1.0	1	個	本管部
		塩ビ管用可とう継手 φ150	1.0	1	個	取付管部
	埋設標識テープ	下水道用W=150 シングル	94.92	94	m	
管基礎工	砕石基礎	再生砕石RC-40 管下t=10cm 掘削幅W=95cm	94.92	94.9	m	
管路土留工	建込簡易土留	建込み長 H=1.50m	-	-	m	
		建込み長 H=2.00m	95.6	95	m	
		建込み長 H=2.50m	-	-	m	
		建込み長 H=3.00m	-	-	m	
		建込み長 H=3.50m	-	-	m	
	軽量鋼矢板土留	土留長 H=1.50m	-	-	m	
		土留長 H=2.00m	-	-	m	
		土留長 H=2.50m	-	-	m	
組立マンホール工	組立0号マンホール	内径750mm	1	1	箇所	
		マンホール深 2m以下	1	1	箇所	
		マンホール深 2m超～3m以下	-	-	箇所	
		マンホール深 3m超～5m以下	-	-	箇所	
	組立1号マンホール	内径900mm	-	-	箇所	
		マンホール深 2m以下	-	-	箇所	
		マンホール深 2m超～3m以下	-	-	箇所	
		マンホール深 3m超～4m以下	-	-	箇所	
レジン製小型マンホール		内径300mm	1	1	箇所	
取付管土工	管路掘削	機械掘削 BH0.13m³（山積）	18.9	18	m³	
	管路埋戻	砕砂 基礎材	6.3	6	m³	
	管路埋戻	再生砕石RC-40 埋戻材	7.0	7	m³	
	発生土処理	土砂 2t 積 BH0.13m³ 運搬距離L=2.2km	18.9	18	m³	
ます設置工	ます	ます径200mm	8	8	箇所	
取付管布設工	取付管	塩ビ管 φ150mm	8	8	箇所	
		延長 (L)L<3.0m	-	-	箇所	
		延長 (L)3.0m≤L<5.0m	8	8	箇所	
		延長 (L)5.0m≤L<12.0m	-	-	箇所	
付帯工	仮復旧工	再生As安定処理 t=11cm 1.4>b	-	-	m²	
		再生密粒度As13 t=3cm 1.4>b	117.9	118	m²	
	本復旧工	再生密粒度AS20F t=5cm 1.4≤b	-	-	m²	

組立0号マンホール数量集計表 【単独】開削

工種	種別	細別・規格	数量	設計数量	単位	備考
組立0号マンホール	組立マンホール工	マンホール深 2m以下	1	1	箇所	
		マンホール深 2m超～3m以下		-	箇所	
		マンホール深 3m超～5m以下		-	箇所	
		組立0号マンホール	1	1	箇所	
	マンホール用鉄蓋	T-25				
		φ 600	1	1	個	
		T-25 φ 600 スリップ防止型			個	
	ロック付梯子	0号マンホール			個	H=2.00m以上
	調整金具		1	1	個	
	調整リング	組立0号マンホール 5cm			個	
		組立0号マンホール 10cm	1	1	個	
		組立0号マンホール 15cm			個	
	斜壁ブロック	組立0号マンホール 30cm			個	
		組立0号マンホール 45cm	1	1	個	
		組立0号マンホール 60cm			個	
	直壁ブロック	組立0号マンホール t=30cm			個	
		組立0号マンホール t=60cm			個	
		組立0号マンホール t=90cm			個	
		組立0号マンホール t=120cm			個	
		組立0号マンホール t=150cm			個	
		組立0号マンホール t=180cm			個	
	躯体ブロック	組立0号マンホール 60cm			個	
		組立0号マンホール 90cm	1	1	個	
		組立0号マンホール 120cm			個	
		組立0号マンホール 150cm			個	
		組立0号マンホール 180cm			個	
	底板ブロック	組立0号マンホール	1	1	個	
	削孔	φ 150mm	1	1	箇所	取付管
		φ 200mm			箇所	本管
	底部工 (1箇所当り)	基礎砕石 t=20cm				
		RC-40	0.22	0.22	m3	
		インバートコンクリート BB-18-8-40 (高炉)	0.10	0.10	m3	
		モルタル上塗り工 1:2 t=2cm	0.53	0.53	m2	

レジンコンクリート製小型マンホール数量集計表【単独】開削

工種	種別	細別・規格	数量	設計数量	単位	備考
小型マンホール工	小型マンホール設置工	レジンコンクリート製 設置深さ2.00m以下	1	1	箇所	
		レジンコンクリート製 設置深さ2.50m以下			箇所	
		レジンコンクリート製 設置深さ3.00m以下			箇所	
		合計	1	1	箇所	
	鉄蓋	レジンコンクリート製 φ300 T-25	1	1	箇所	
	調整リング	小型レジンコンクリート製 H=50	1	1	個	
	上部壁A	小型レジンコンクリート製 H=200	1	1	個	
	直壁B	小型レジンコンクリート製 H=100			個	
		小型レジンコンクリート製 H=150	1	1	個	
		小型レジンコンクリート製 H=300			個	
		小型レジンコンクリート製 H=400	2	2	個	
		小型レジンコンクリート製 H=500			個	
		小型レジンコンクリート製 H=600			個	
		小型レジンコンクリート製 H=900			個	
	管取付壁C	小型レジンコンクリート製 φ200用 H=370	1	1	個	
	底板P	小型レジンコンクリート製 H=70	1	1	個	
	アダプターセット	φ150 流入			個	
		φ200 流入	1	1	個	
		φ200 流出	1	1	個	
	砕石基礎工	基礎砕石 t=20cm RC-40	0.24	0.24	m2	

組立マシン・ホルー員数表【単独】開削

[illegible]

汚水枡および取付管 数量集計表【単独】

路線番号	取付戸数	取付総延長	掘削延長	土 工				碎石防護シート	備 考
				掘削土量	基礎材(砕砂)	埋戻し材(RC-40)	発生土処分		
	個	m	m	m ³	m ³	m ³	m ³	枚	
新設路線	8	36.1	32.2	18.9	6.3	7	18.9	16	(BH0.13m3)
合計	8	36.1	32.2	18.9	6.3	7.0	18.9	16	
設計数量	8	36	32	18	6	7	18	16	

取付管延長	新設路線		合計	汚水枡設置個数合計	
L<3.0m	-		- 箇所	-	箇所
3.0m≤L<5.0m	8		8 箇所	8	箇所
5.0m≤L<12.0m	-		- 箇所	-	箇所
合 計	8		8 箇所	8	箇所

付帯工 数量集計表【単独】

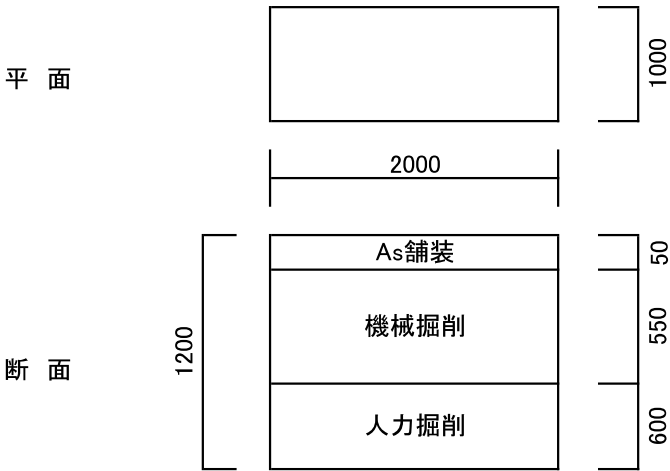
工種	種別	細別・規格	数量	設計数量	単位	備考
舗装撤去工	舗装版切断	t=15cm以下	247.8	250	m	
	舗装版破碎	t=15cm以下	117.9	120	m ²	
	殻運搬処理		5.9	6	m ³	
	殻運搬処理	路面切削			m ³	
舗装復旧工	不陸整正	補充材あり t=3cm			m ²	
		補充材なし			m ²	
	路盤工	t=37cm			m ²	
		t=27cm	117.9	118	m ²	
	表層工 (仮復旧)	再生AS安定処理 t=11cm			m ²	
	表層工 (仮復旧)	再生密粒度AS13 t=3cm	117.9	118	m ²	
	表層工 (本復旧)	再生密粒度AS20F t=5cm 3.0m ≤ b			m ²	
	切削オーバーレイ (本復旧)	再生密粒度AS20F t=5cm			m ²	
区画線工	区画線設置工	溶融式 白色・実線 W=15cm			m	
		溶融式 白色・実線 W=30cm			m	
		溶融式 矢印・記号・文字			m	

【单独】付帯工数量計算書

[illegible]

試掘工 数量(単独 市道箇所)

1. 標準断面



2. 数量

				1箇所当り
工 種	規 格	数量計算	単 位	数 量
As 切 断 工	15cm以下	$(2.0+1.0)*2$	m	6.0
As 取 壊 工	5cm以下	$2.0*1.0$	m ²	2.0
As 殻 運 搬	Dt2t、8.3km	$2.0*1.0*0.05$	m ³	0.1
A s 殻 処 分			m ³	0.1
掘 削 工	BH0.13m ³	$2.0*1.0*0.55$	m ³	1.1
掘 削 工	人力	$2.0*1.0*0.60$	m ³	1.2
埋 戻 工	BH0.13m ³ 、発生土	$2.0*1.0*0.90$	m ³	1.8
発生土処分工	BH0.13m ³ 、2t L=2.2km	$(1.1+1.2)-1.8$	m ³	0.5
路 盤 工	歩道、t=27cm	$2.0*1.0$	m ²	2.0
仮 復 旧 工	人力、車道、再生密粒As13、t=3cm	$2.0*1.0$	m ²	2.0
交通誘導員B	昼間		人	

※別途、仮設工(安全費)に計上